

ウルフアロン杯第 79 回葛飾区民秋季柔道大会実施要項
(今大会に限り時程等に変更あり)

令和 8 年 8 月 22 日
葛飾区柔道会

1 日 時

令和 8 年 10 月 25 日 (日) 開会式 9 : 30 (役員集合 8 : 30)

2 場 所

葛飾区奥戸総合スポーツセンター大体育館

3 出場資格

区内に在住・在勤・在学・及び所属に在籍する修行者

引率者は、全日本柔道連盟指導者資格 (C 指導員以上) を有し、指導者登録をしていること。ただし、公立の学校または学校法人においては学校が認める引率者が資格を有していなくても認めることとする。

4 試合開始

- 1) 小学生の部 (幼年の部含む) 9 : 4 5 分
- 2) 中学生の部・中学生女子の部 1 2 : 0 0 分
- 3) 青年の部・青年女子の部 1 3 : 3 0 分

各部の試合終了後に当該部の表彰式を行う。表彰式終了後に次の部の試合を直ちに開始するため、試合進行によっては、開始時間の違いが生じるので早めに会場入りすること。

5 試合方法

- 1) 学年別・段別ごとにトーナメント法により優勝者を決定する。

ア 幼年・小学 1 年生～3 年生 (男女混合で 4 部門)

イ 少年男子の部 (小学 4 年生～6 年生、中学生で 6 部門)

ウ 女子の部 (小学 4 年生～6 年生、中学生、青年女子で 7 部門)

エ 成年男子の部 (無段・初段・弐段・参段で 4 部門)

※出場選手が 3 名の場合はリーグ戦で行う。

- 2) 選手はゼッケンを取り付けて出場すること。(所属ゼッケン以外でも可)
ゼッケンの無い選手は失格とする。

6 試合時間

- 1) 小学生の部は 2 分。
- 2) 中学生の部、青年の部は 3 分。

7 審判規定

- 1) 国際柔道連盟試合審判規定及び少年大会試合審判規定で行う。
- 2) 勝敗判定基準は「一本」「技有」「有効」「僅差」とする。

※「僅差」について

技による評価が同等で「指導」の差が2の場合、指導のない選手を優勢勝ちとする。
また、指導差が1以下の場合は旗判定により必ず勝者を決定する。

8 表 彰

- 1) 学年別、段別ごとに第1位から第3位（2人）まで表彰する。
- 2) 敢闘賞 小学生は、ベスト8に進出した選手4名を表彰する。
中学生は参加者20名以上の場合でベスト8に進出した選手4名を表彰する。
参加者20名以下の場合対象ならず。
- 3) 1・2については、参加人員により、表彰者数が減る場合もある。
- 4) 出場選手全員に葛飾区柔道会から参加賞を授与する。

9 参加費

無料（今大会のみスポーツ傷害保険料を含む）

なお、大会中、不慮の怪我については応急処置を施し、傷害保険の範囲内で責任を負うものとする。

10 申し込み方法

- 1) 令和8年9月12日（土）までに大会申込フォーム（Excel）をダウンロードし必要事項を入力の上、メールで送付すること。（入力方法は別紙参照）

○大会申込フォームダウンロード URL：

<http://www.katsushika-judo.org/2026aki.xlsx>

（短縮 URL: <https://x.gd/pjqDK>）

○大会申込フォーム送付先メールアドレス

shomu@katsushika-judo.org

※組み合わせ終了後、出場選手の変更は認めない。

※氏名、学年等の登録情報に誤りがあった場合は失格とする。

- 2) 参加費については、組み合わせの日までに銀行振込するか大会当日までに会計まで持参すること。（組み合わせ当日も受け付ける。） **※今大会は無料**

※振込先

みずほ銀行 亀有支店

普通 3124358

口座名義 葛飾区柔道会

1 1 組み合わせ

令和 8 年 9 月 19 日（土）18:00 から「安谷屋道場」にて行う。

1 2 柔道衣について

- 1) 柔道衣の袖・裾の折込みは禁止する。
- 2) 認証柔道衣の使用は義務付けない。
ただし、製造者マークについては規定を遵守する。

1 3 ゼッケン

- 1) 各選手は、着用する柔道衣に規定の大きさのゼッケンを正しく縫い付けること。
- 2) 所属名は、(公財)全日本柔道連盟に登録した団体名とする。
- 3) ゼッケンを取り付けてこない選手は失格とする。
- 4) ゼッケンの仕様と縫い付け方。
 - ①サイズは横 30～35cm・縦 25～30cm とする。
 - ②布地は白色(晒太綾)
 - ③書体は太いゴシック体又は明朝体で横書きとし、男子は黒色、女子は濃赤色。
 - ④苗字(姓)は上側 2/3、所属名は下側 1/3。
 - ⑤縫い付けの位置は、後ろ襟から 5cm～10cm 下部とし、周囲と対角線に強い糸で縫い付ける。

脳震盪について

- ①大会前 1 ヶ月以内に脳震盪を受傷した者は脳神経外科の治療を受け出場許可を得ること。
- ②大会中、脳震盪を受傷した者は、継続して当該大会に出場することは不可とする。
なお、至急、専門医(脳神経外科)の精査を受けること。
- ③練習の再開に関しては、脳神経外科の診断を受け、許可を得ること。
- ④当該選手の指導者は大会事務局および全柔連に対し、書面により事故報告書を提出すること。

***大会協力費・・・常任理事以上 1 万円・理事 5 千円の協力をお願い申し上げます。**

※今大会は徴収いたしません。

***審判講習会・・・10 月 3 日(土)18:30 から「総スポ武道場」において行います。**

各所属の門人の方々も積極的に参加するようお願い申し上げます。

***試合場係を各所属 1 名以上お願い致します。**

各所属で審判ライセンスを取得している方のご推薦をお願い致します。

皆様のご協力で大会が運営できていますので、よろしくお願い致します。

○ウルフアロン杯の選考基準について

ウルフアロン杯葛飾区柔道大会に参加し、優勝した選手の中から、試合内容、姿勢、態度を考慮し、ウルフアロン氏が選出する。ウルフ氏が不在の場合は、会長、理事長、事業部長、審判長の話し合いにより、上記を考慮して選出する。

※今大会については、幼年・小学生の部の試合と表彰式（ウルフアロン杯贈呈）終了後にウルフアロン氏によるイベントを行い、終了次第、中学生の部を行いますので、時間は流動的です。

※今大会については、スポーツ協会からの補助金が支給されるため、参加費、協賛金はかかりません。